

# 受け継がれる図書館資料

## —「江北図書館文庫」の紹介—

平成28年3月26日

琵琶湖疏水記念館 久岡 道武

「江北図書館文庫フォーラム」(於:木之本公民館)

# 1.資料の概要

- はじめに

- 資料の内訳

- ①江戸時代以降の和装本(4,282点)

- ②明治・大正時代の洋装本(5,319点)

- ③旧伊香郡役所文書などの一次資料(2,196点)

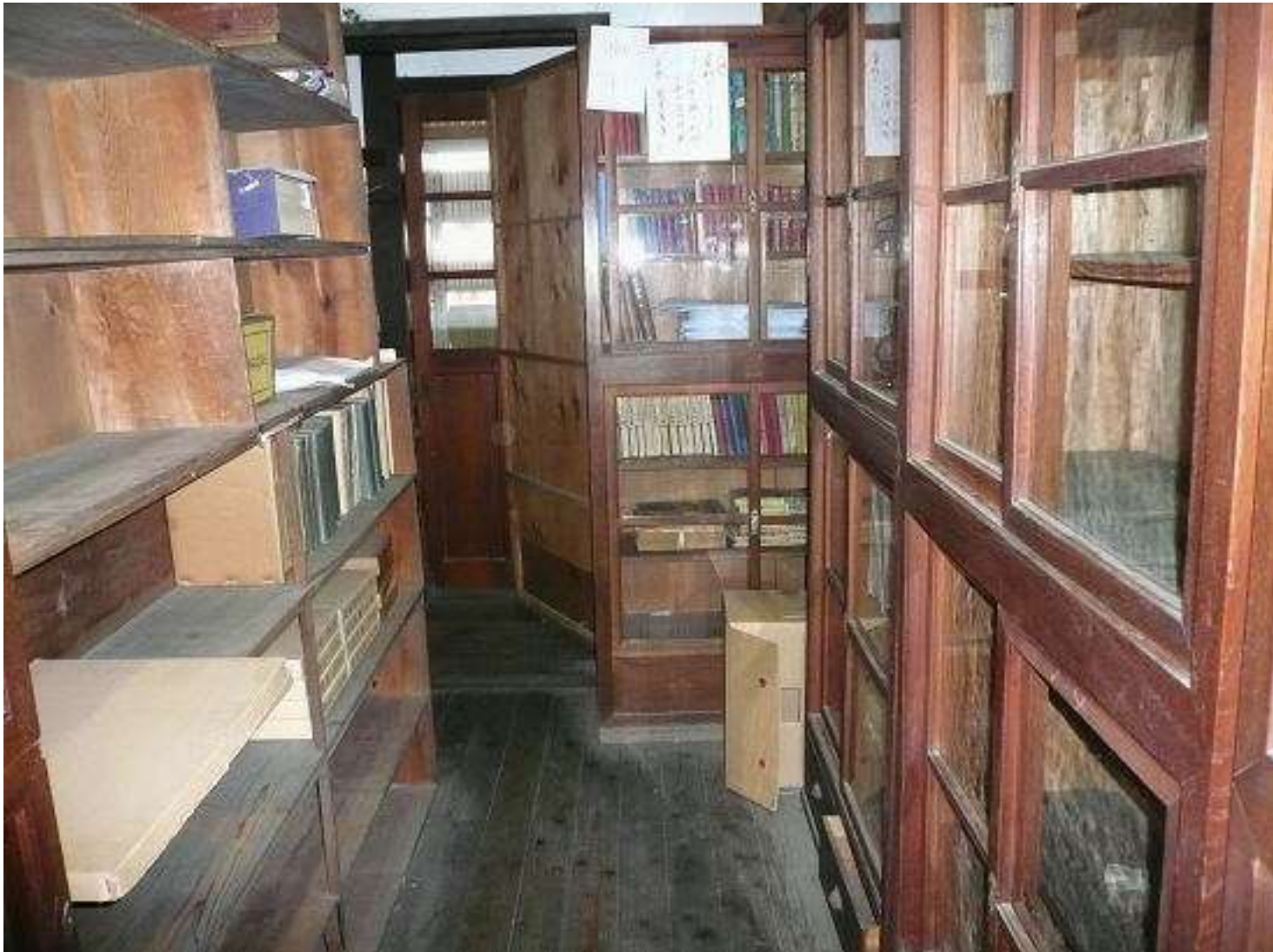
- 現在の保管状況

- ①洋装本は全て可動式棚に開架

- ②和装本および資料は文書箱に入れて、貴重書庫に収蔵

# 「江北図書館文庫」資料内訳 （平成27年4月10日現在）

資料群名		点 数
1. 旧伊香郡役所文書	文書	5 0 4
2. 伊香相救社文書	文書	5 6 8
3. 『近江伊香郡志』関係資料	文書・絵図・写真	8 3 4
4. 柳ヶ瀬文書	文書	1 2 7
5. 高月町古文書調査室調査史料	文書	1 0
6. 伊香郡内絵図	絵図	1 0 9
7. 江北銀行文書	文書	4 4
和装本	江戸時代及び中国・韓国・時期不明分	1, 7 4 6
	明治時代以後	1, 8 7 0
	群書類従	6 6 6
図書(洋装本)	明治・大正時代	5, 3 1 9
合 計		1 1, 7 9 7



江北図書館収蔵庫(現状)



江北図書館収蔵庫(移動前)



江北図書館2F(現状)



江北図書館2F(現状)



江北図書館2F(現状)





滋賀大学経済学部総合研究棟「士魂商才館」



士魂商才館1F図書閲覧コーナー



士魂商才館1F 可動式棚 「江北図書館文庫」



士魂商才館1F 可動式棚 「江北図書館文庫」



士魂商才館2F 貴重書庫 「江北図書館文庫」



士魂商才館2F 貴重書庫 「江北図書館文庫」



士魂商才館2F 貴重書庫 「江北図書館文庫」

- 検索システムとデジタルアーカイブ

滋賀大学経済経営研究所のHPより

(<http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/eml/index.htm>)

①古文書 「蔵書検索」より資料目録のダウンロードが可能

②和装本 「デジタルアーカイブ」より表題検索と画像データのダウンロードが可能



経済経済研究所 - Google Chrome  
www.biwako.shiga-u.ac.jp/eml/index.htm



**文献検索ツール**

- OPAC: 滋賀大学図書館蔵書
- CINI Books: 本を探す  
: 国立常務学術研究所
- CINI Articles: 論文を探す  
: 国立常務学術研究所
- 国立国会図書館サーチ  
: 国立国会図書館蔵書



**定例研究会**

- 企業書(学内指向)

**懸賞論文**



**夏季休暇学生懸賞論文**

**所蔵資料**

**蔵書検索**

- 旧植民地関係資料
- 石田記念文庫
- 常務学術研究所
- 野村胡堂家報告書
- 学校一覧

上野文庫の蔵書目録を公開  
内蔵検索システム

滋賀県立歴史資料館  
蔵書目録を公開

中川節子蔵書  
滋賀県立歴史資料館蔵書目録を公開

- 会社史・団体史
- 滋賀県関係資料
- ディスクローシャー誌
- 江北図書館文庫



**デジタルアーカイブ**

- 旧植民地関係資料
- 石田記念文庫
- 常務学術研究所
- 常務学術卒業アルバム
- 学校一覧
- 滋賀県関係資料
- 滋賀県関係資料
- 江北図書館文庫
- インターネット企画展

デジタルアーカイブを利用するには  
検索方法を公開

**発行物**

**産根論叢**

- 滋賀大学学術情報ポータル  
: 滋賀大学学術情報センター
- オンラインジャーナル
- 執筆要領学内指向
- 投稿連絡シート(学内指向)



**滋賀大学経済学部研究年報**

- 滋賀大学学術情報ポータル  
: 滋賀大学学術情報センター
- オンラインジャーナル
- 執筆要領学内指向
- 投稿連絡シート(学内指向)

**Working Paper**

- 滋賀大学学術情報ポータル  
: 滋賀大学学術情報センター
- オンラインジャーナル

**滋賀大学経済学部研究叢書**

- 滋賀大学学術情報ポータル  
: 滋賀大学学術情報センター
- 題名目録

**利用案内**



- 研究所の紹介
- 開館日・開館時間
- アクセスガイド

Copyright © 滋賀大学経済経済研究所 All rights reserved.

【滋賀大学】 【滋賀大学経済学部】 【滋賀大学教育学部】 【附属図書館】

〒 512-8522  
滋賀県彦根市馬場1-1-1  
TEL: 0749-27-1147  
FAX: 0749-27-1397  
E-mail: ebr@biwako.shiga-u.ac.jp

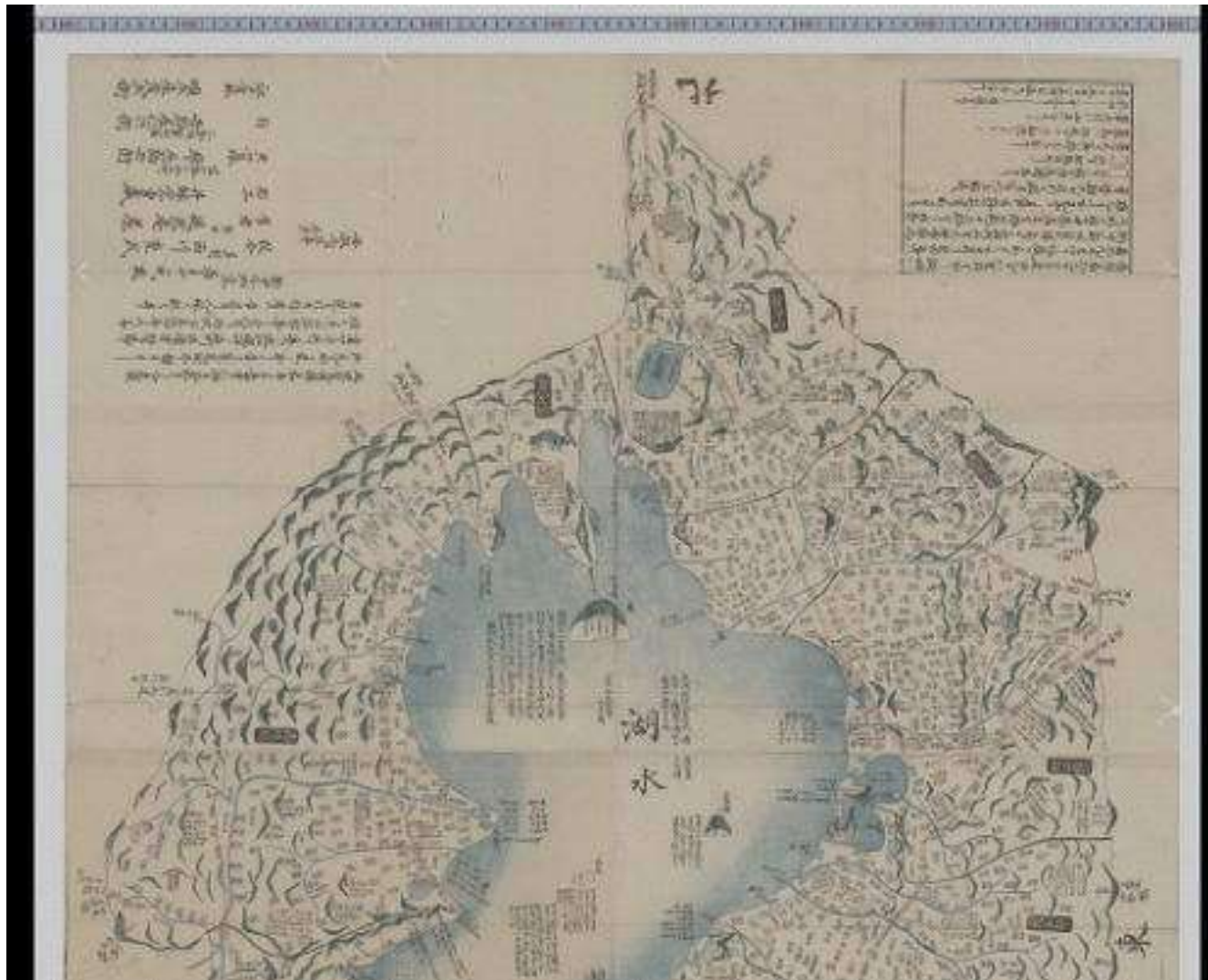
1220113



タイトル 『浅井三代記 一』

ガラス使用

利用者の多い『浅井三代記』もパソコンで読むことが可能



古地図もダウンロードし、拡大したり、印刷が可能

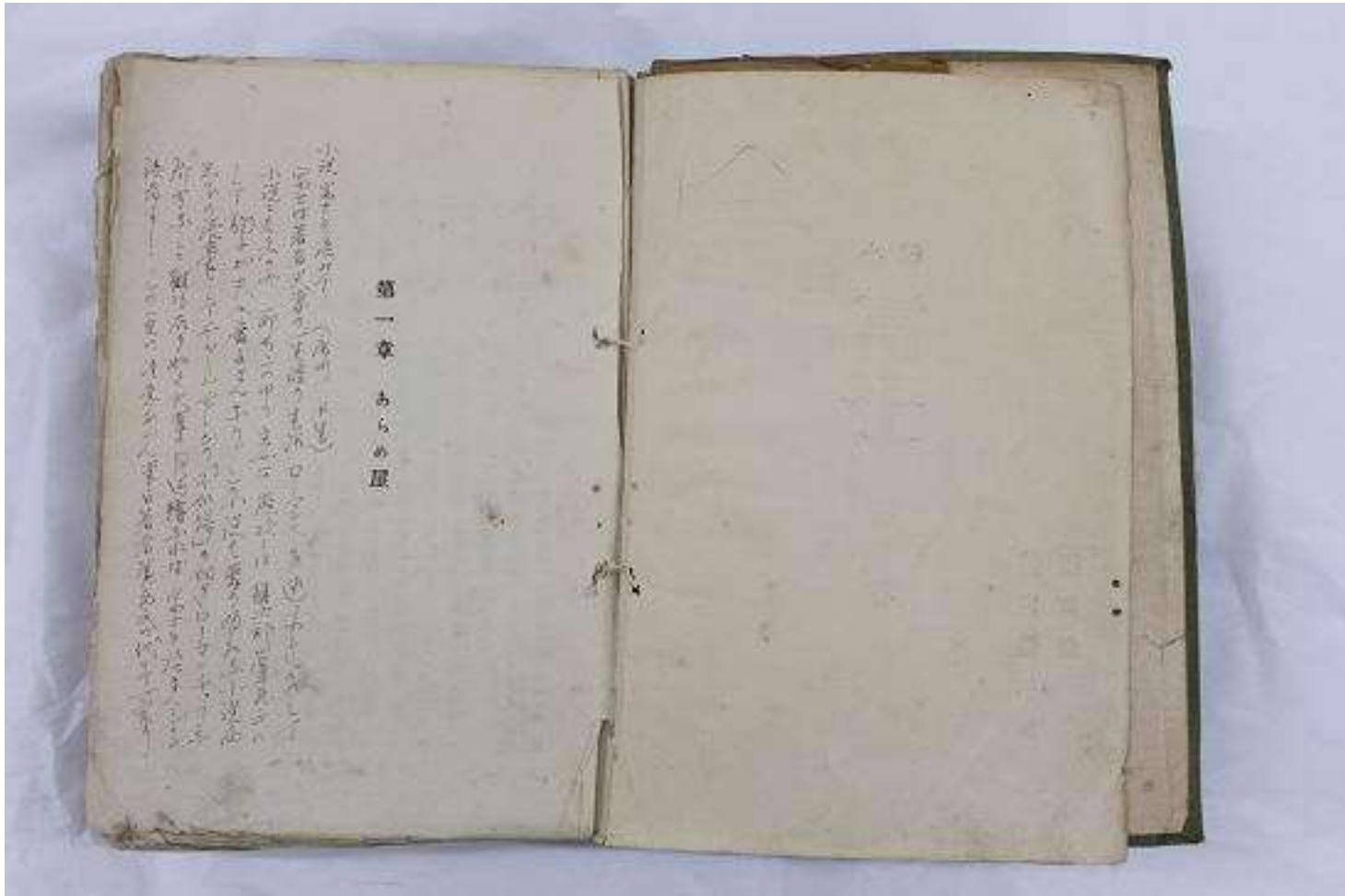
## 2.伊香郡の図書文化

### (1)洋装本

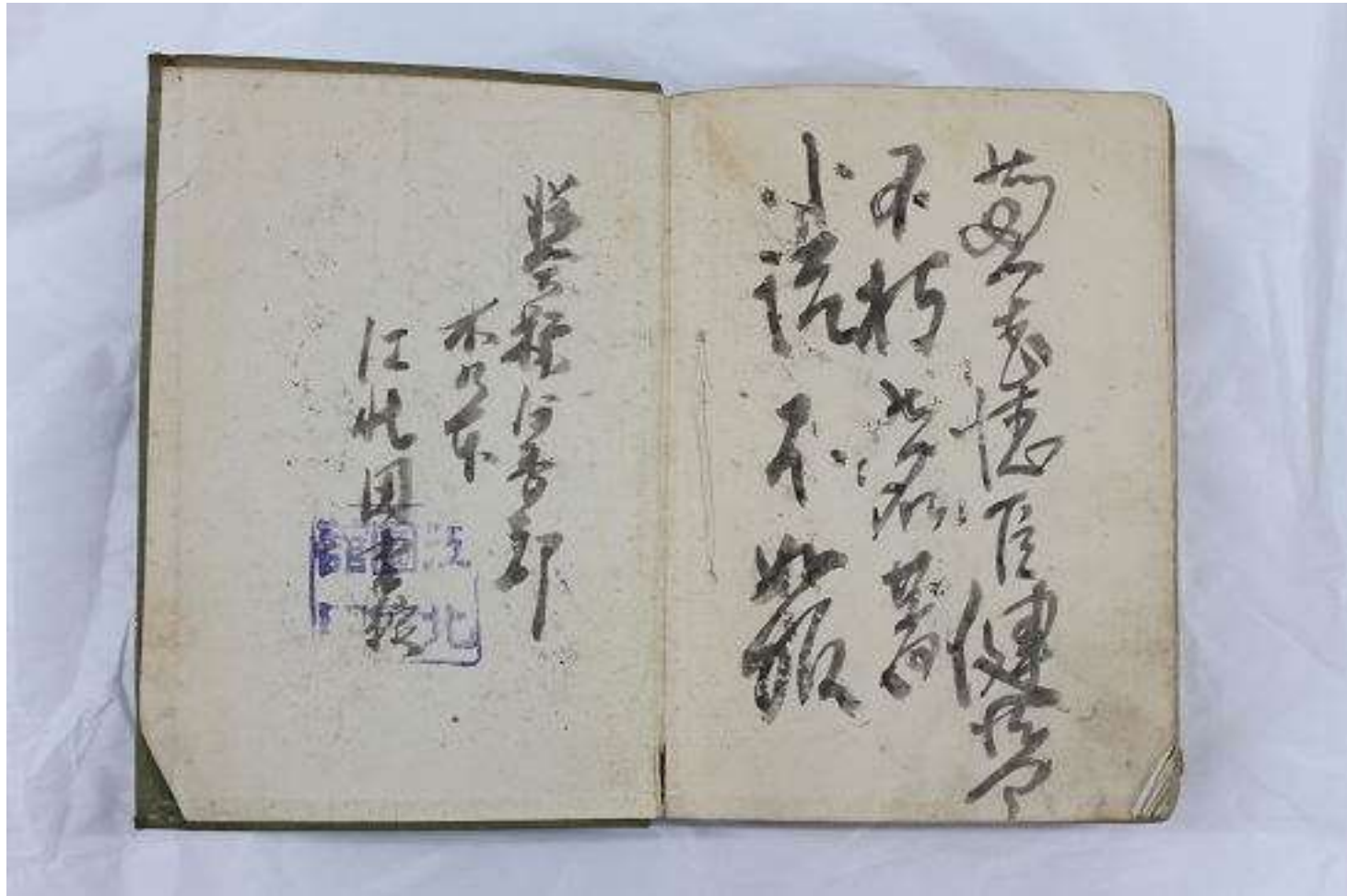
- ・社会科学, 自然科学, 文学, 古典(復刻版), 教科書, 洋書(英・仏・独), 辞書, 百科事典, 逐次刊行物など
- ・これらの蔵書は図書館で購入したほか, 前身の「杉野文庫」の蔵書に加えて, 個人・大学・府県庁・出版社・個人・外国人等200者以上からの寄贈図書等を含む

### (2)和装本

- ・歴史:『大日本史』, 『群書類聚』, 『浅井三代軍記』など
  - ・漢籍:『史記』, 『資治通鑑』, 儒学のテキストなど
  - ・農業:宮崎安貞・貝原樂軒『農業全書』(再版),  
大蔵永常『農家益』, 同『広益国産考』
- ⇒伊香郡の人々の読書文化の高さがうかがえる。



『富士』(徳富健次郎・徳富愛著)に書き込まれている感想文



同書裏表紙の書き込み



『群書類聚』(一部)

摩書類後卷第三百九

物部非三

檢校保己一集



竹とりの翁物語  
今とむしり竹とりの翁と云ふは竹とりの翁と云ふ  
ふまは竹とりの翁と云ふは竹とりの翁と云ふ  
名とは竹とりの翁と云ふは竹とりの翁と云ふ  
の中と云ふは竹とりの翁と云ふは竹とりの翁と云ふ  
あてと云ふは竹とりの翁と云ふは竹とりの翁と云ふ  
三寸と云ふは竹とりの翁と云ふは竹とりの翁と云ふ

『竹とりの翁物語』(冒頭)

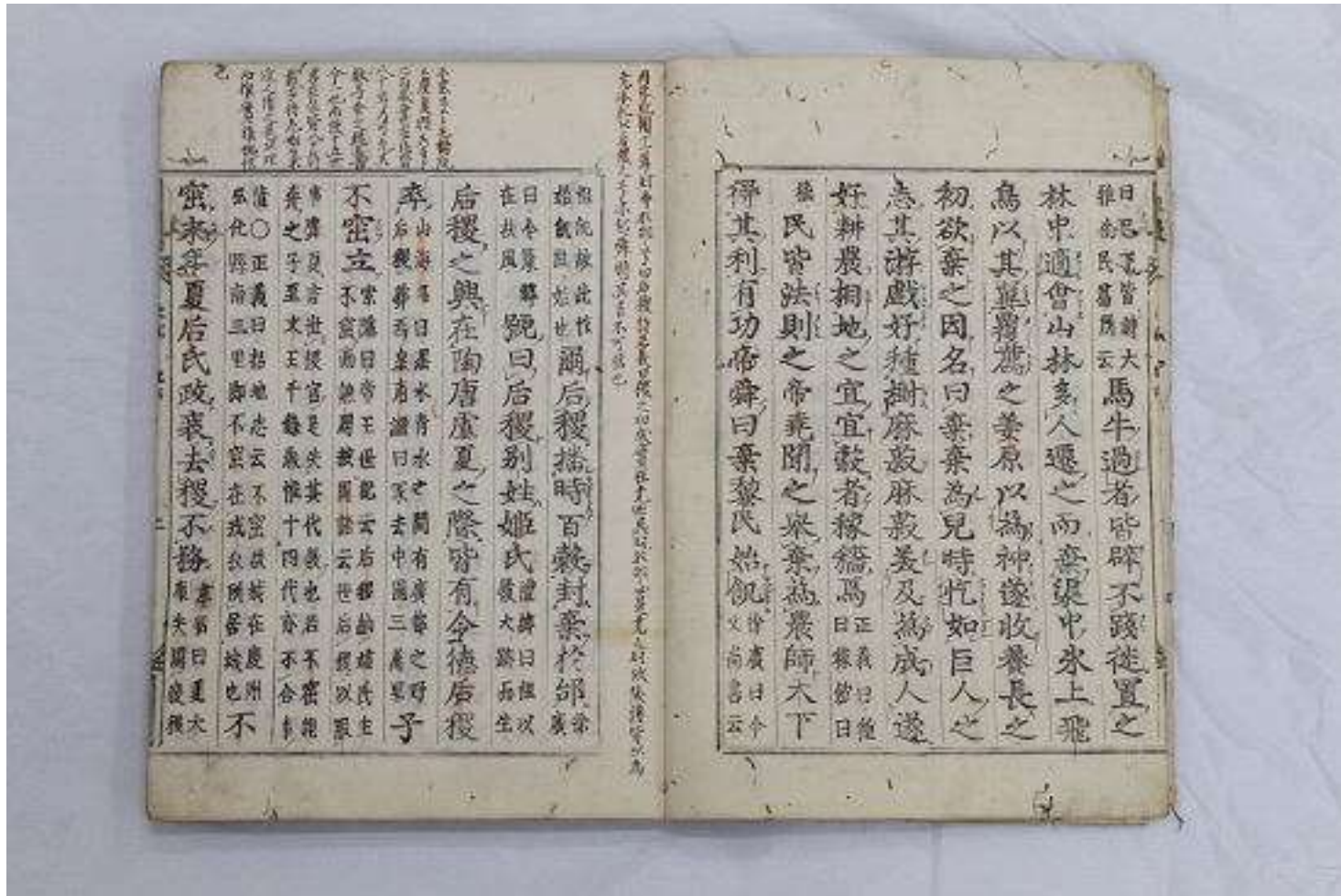




『淺井三代軍記』(全15卷)



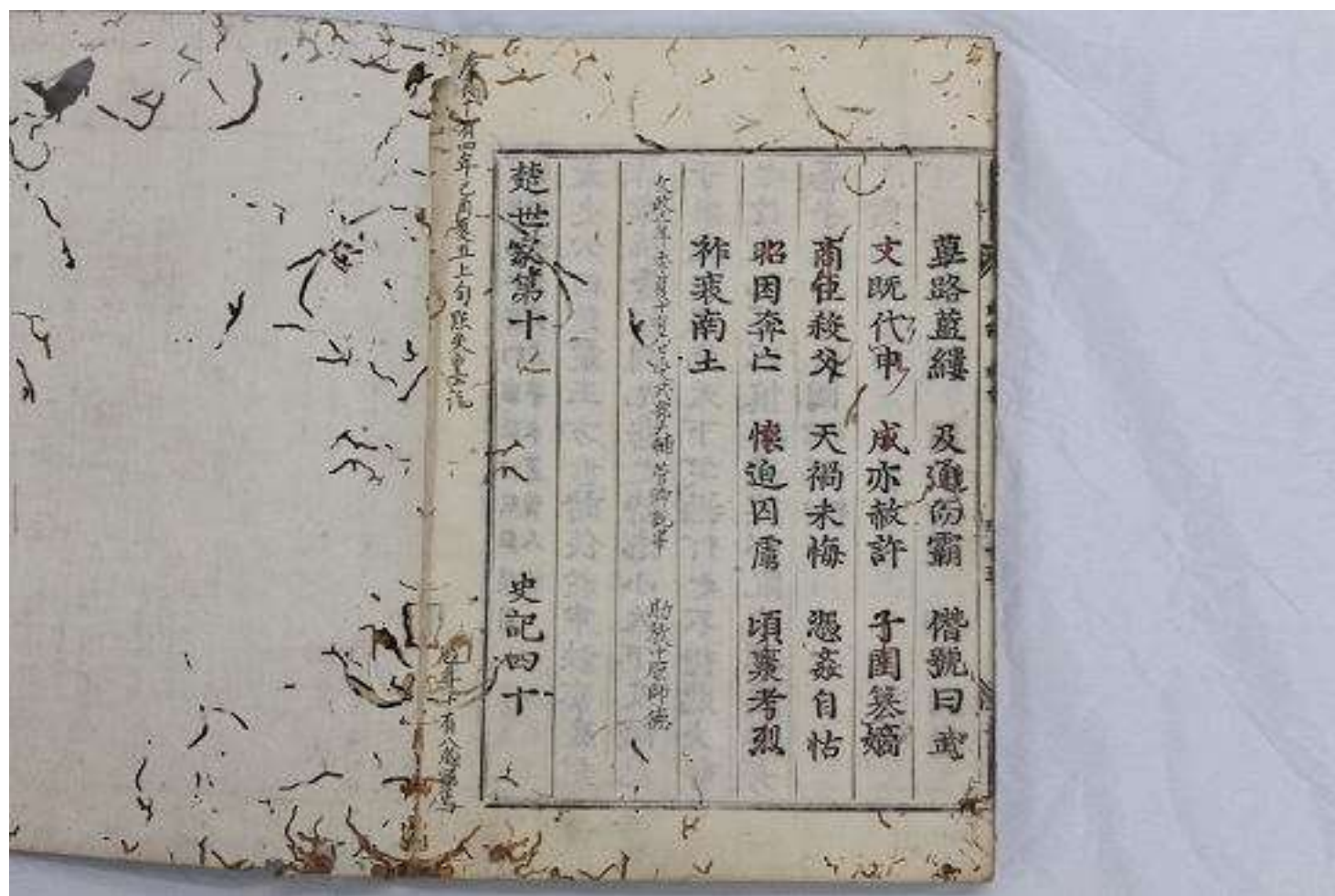
『史記 本紀四』(表紙)



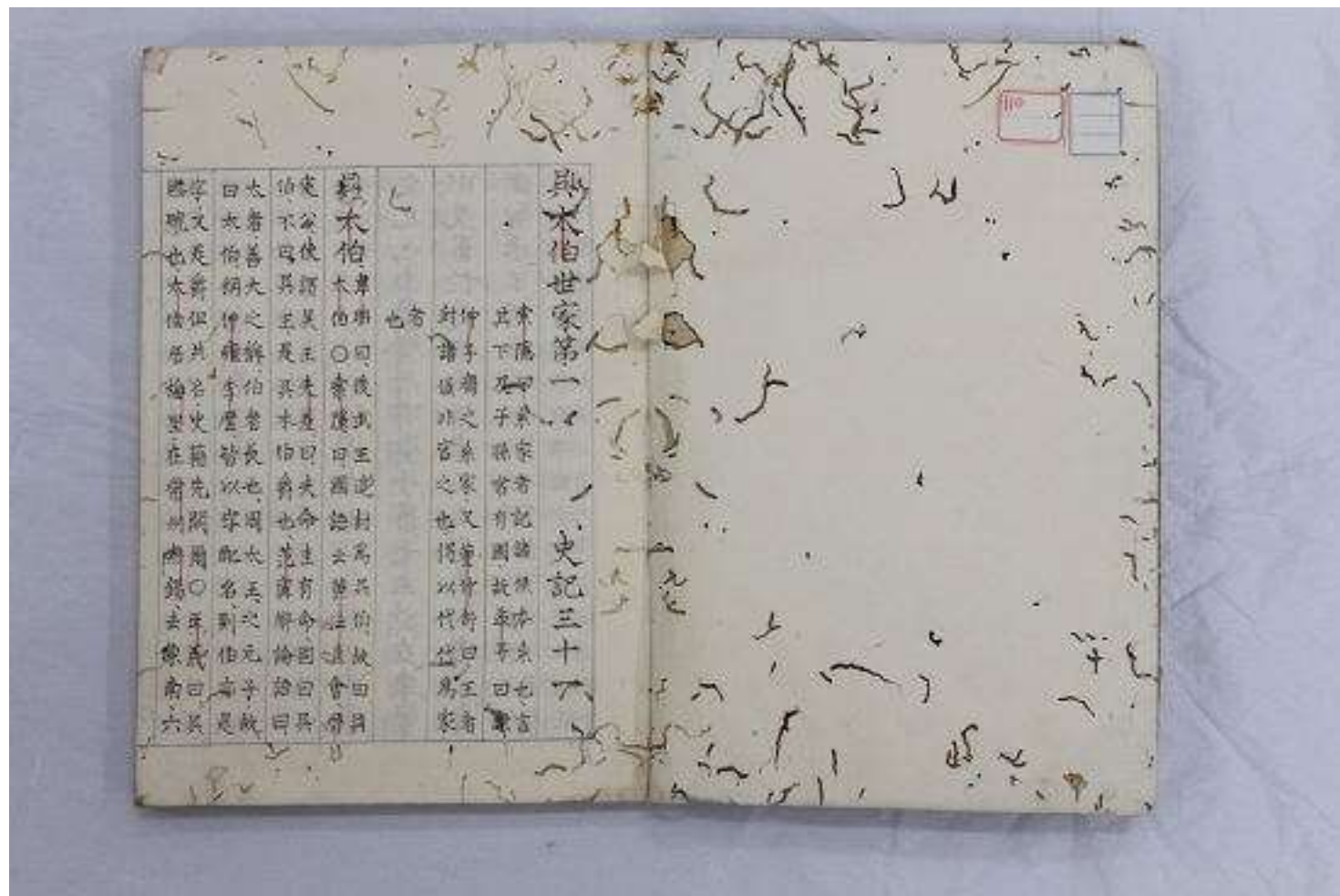
日已... 大馬牛過者皆辟不踐徒置之  
 林中適會山林多入遷之而棄渠中水上飛  
 鳥以其糞糞之姜原以為神遂收養長之  
 初欲棄之因名曰棄棄為兒時訖如巨人之  
 志其游戲好種樹麻菽姜及為成人遂  
 好耕農相地之宜宜穀者稼穡焉正義曰後  
 稷民皆法則之帝堯聞之舉棄為農師天下  
 得其利有功帝舜曰棄黎民始飢正義曰今

後魏故此作 颯曰后稷播時百穀封棄於郟  
在扶風 颯曰后稷別姓姬氏禮傳曰姓以  
 后稷之興在陶唐虞夏之際皆有令德后稷  
 卒山海經曰渠水青水之間有黃帝之野 子  
 不密立宋謙曰帝王世記云后稷始結氏生  
不密而始周故周詩云世后稷以服  
不密之子至太王千餘歲惟十四代亦不密能  
化○正義曰結地志云不密故城在慶州不  
 密未年夏后氏政衰去稷不務李賀曰夏大

『史記 本紀四』(1丁裏~2丁表)



『史記 世家十』(奥書)



『史記 世家一・二』(冒頭)

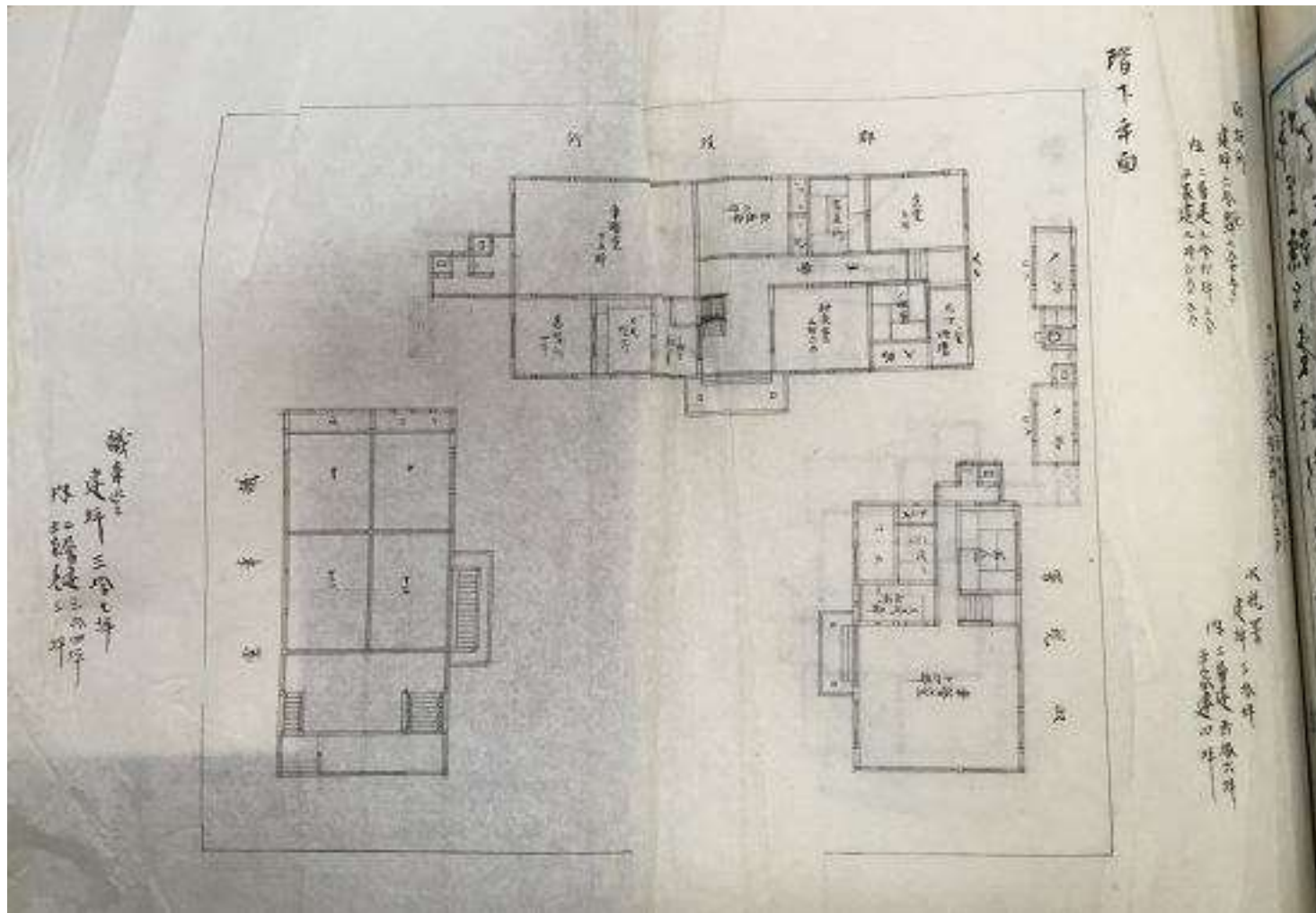
### 3.伊香郡の歴史を語る資料

#### (1) 旧伊香郡役所文書

- 郡の行政全般にわたる資料
- 「往復」,「郡政」,「郡長引継・郡報」,「郡会」,「財政」,「統計・戸籍」,「選挙」,「勧業」,「運輸・交通」,「学事」,「軍事・兵事」,「訴訟」,「衛生」,「災害」,「救恤」,「社会事業・団体」,「皇室」,「社寺」

⇒「郡制」に関する資料は行政機関の統廃合により廃棄されたものが多く、全国的にも残存が極めて少ない。

⇒内容がこれほど多岐にわたっている郡役所文書は稀有である。



伊香郡役所敷地内建物配置図  
 【議事堂其他附属建物建築関係書類(郡政6)】



歴代郡長の引継書  
【引継書(郡長引継・郡報8~17)】



滋賀縣伊豫郡美里町松原五百五藏

大正二十五年四月八日



文責

結果其成續...

亦本年四月... 宣誓書

一、現存三カ学校... 一、現存三カ学校... 一、現存三カ学校...

木之本・黒田・千田各小学校統合につき宣誓書【学校問題書類編冊(学事18)】

唐千如上人ヲ授傳ニシテ

一書於唐止又新設一明法四十年四月一日ヲ宣託ス  
所定ノ手続ニテ

右官格書ノ寫存ス又提出候也

明治三十二年二月十日

藤田直弘

千田保正

野田五郎

東野弥助

菅白草

中之江三郎

二編三郎

千田一郎

井上三郎

澤渡善吉

和田松次

上原岩次

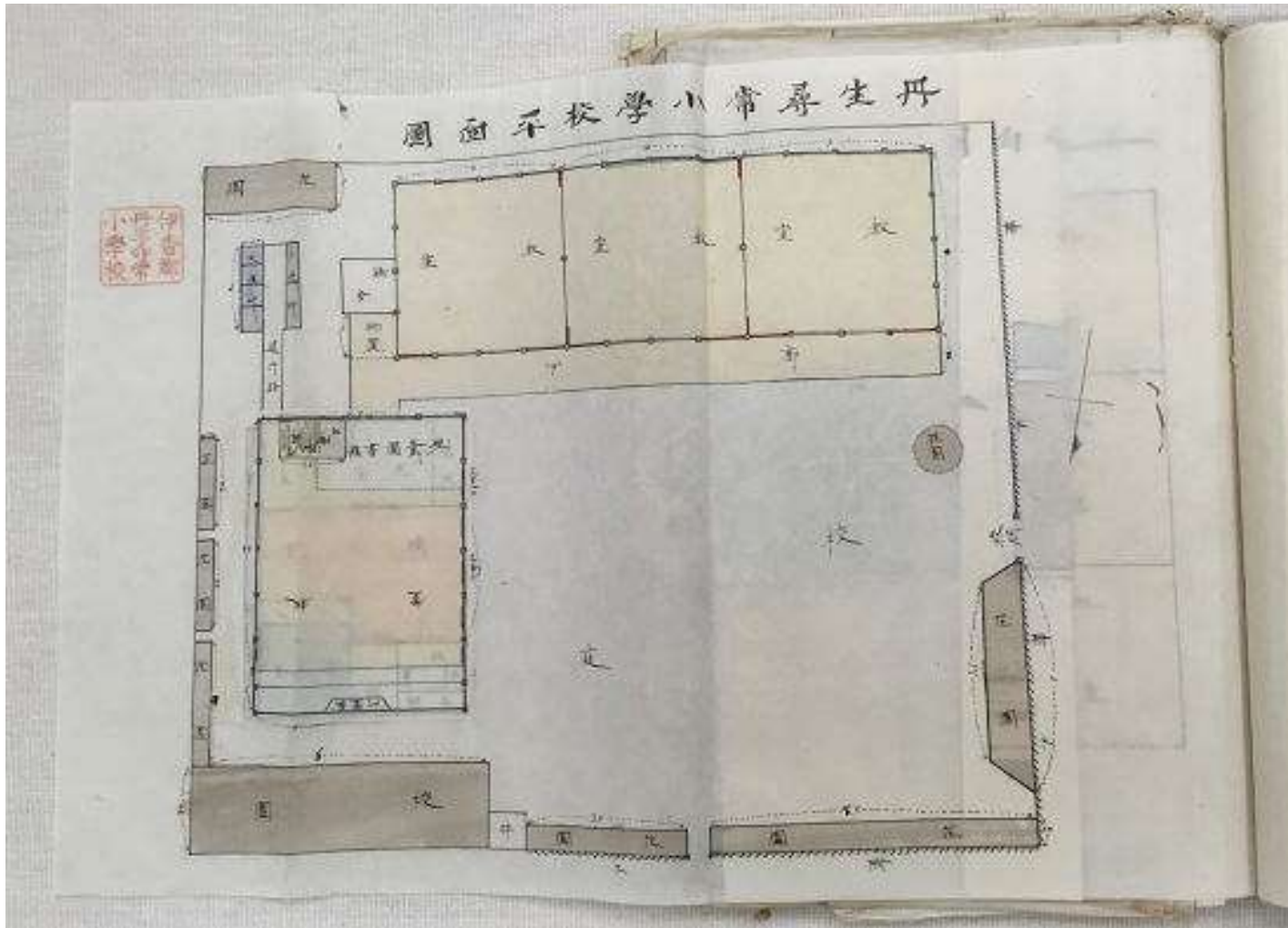
山崎勘七

林三郎

福越八次

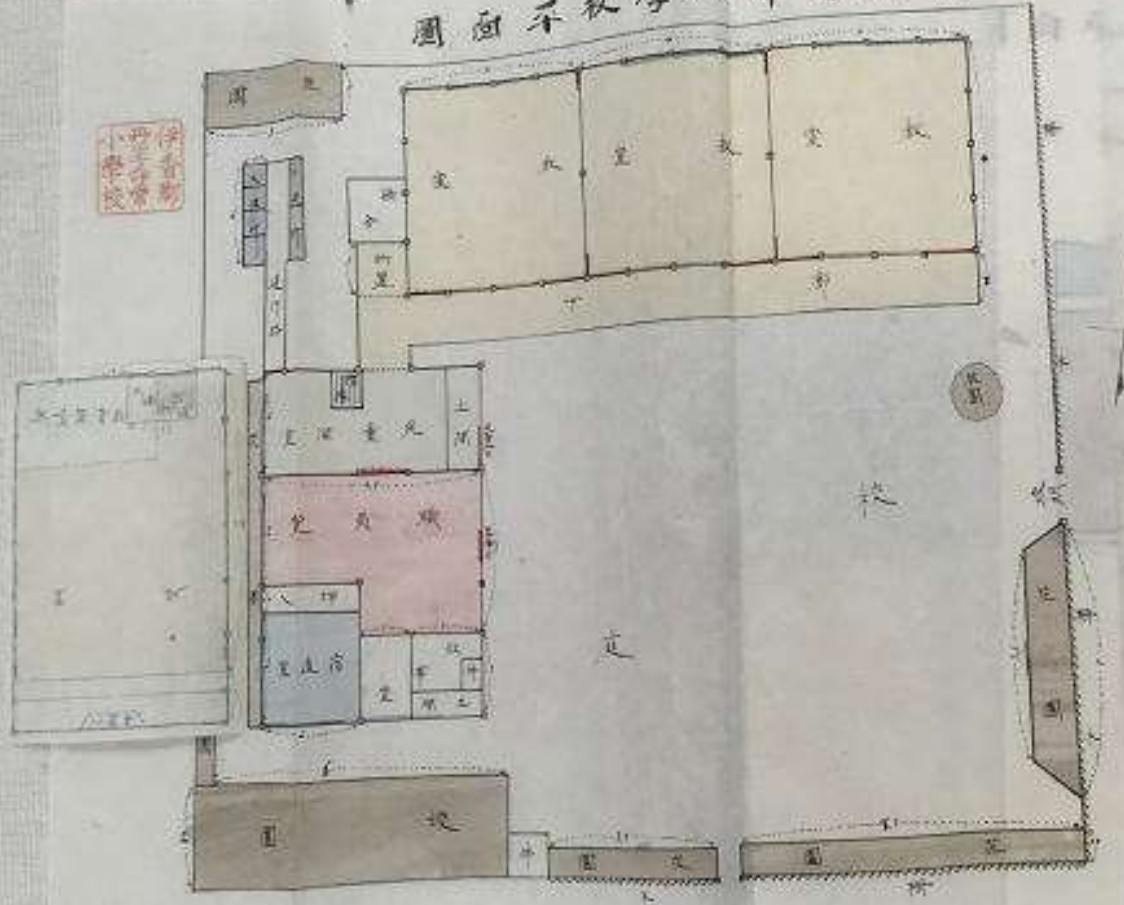
張川三郎

大正

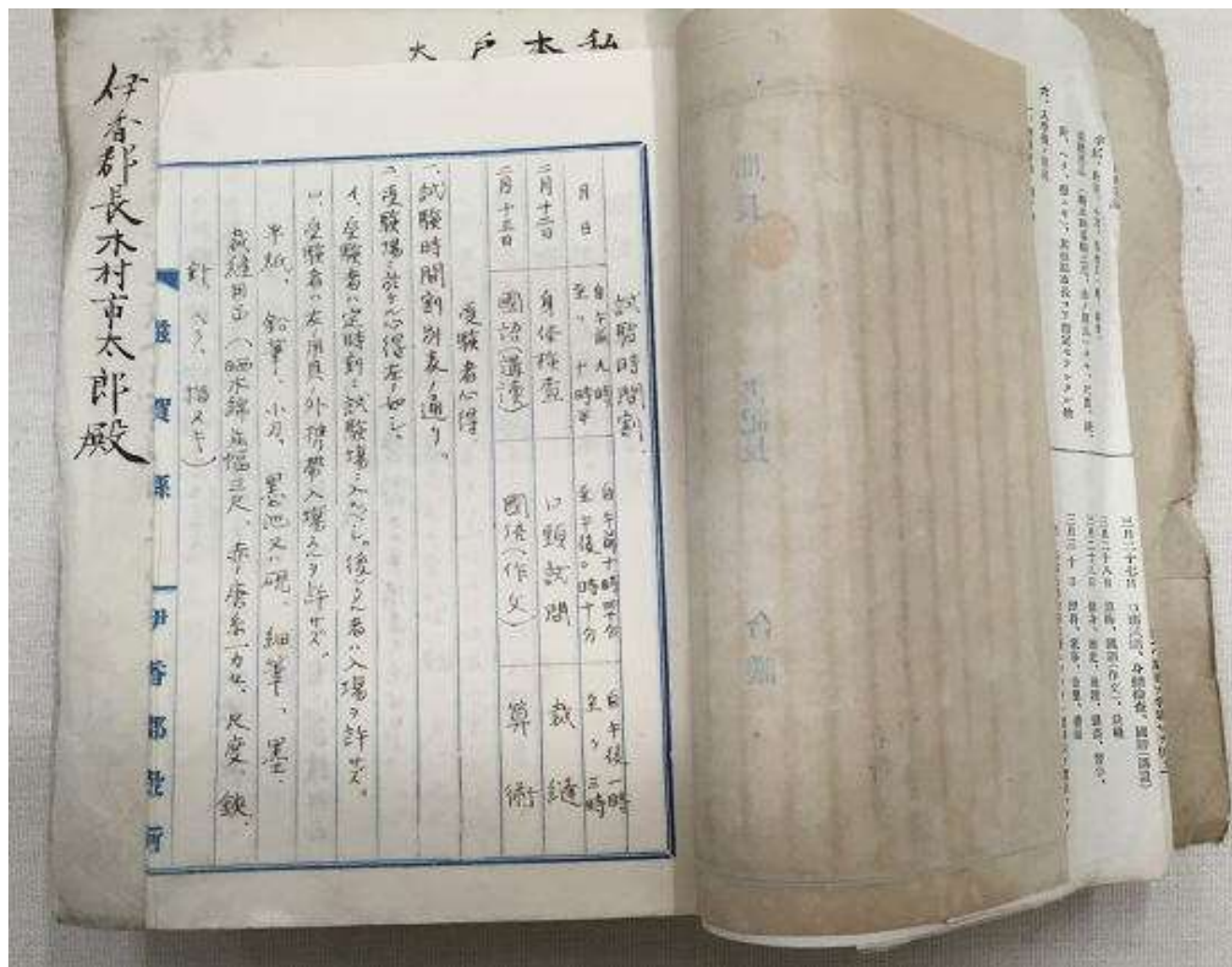


丹生尋常小學校平面圖  
【校舍平面圖(學事37)】

丹生尋常小學校不面圖



丹生尋常小學校



大正六年度滋賀県女子師範学校本科第一部甲種生の試験時間割・受験者心得・試験問題の件伺いにつき起案(一部抜粋)  
 【教育事務二係ル編冊(学事21)】

本誌、あつて、大正、昭和、の時代、  
 雑誌、新聞、の、記事、を、採り、  
 其の、趣、を、述べ、  
 其の、趣、を、述べ、  
 其の、趣、を、述べ、

小訥、解、問、題、  
 二、三、四、五、六、七、八、九、十、  
 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、  
 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

國語（講義）一冊三十分  
 注意 各葉に氏名ヲ記セ

一、次、解、釋、ヲ、セ、ヨ  
 鏡、は、古、より、女、子、の、魂、と、して、男、子、の、刀、に、類、々、と、言、へ、り  
 此、れ、其、の、姿、容、を、整、え、よ、と、い、ふ、女、子、に、は、あ、ら、ず、女、子、は、  
 殊、更、に、感、情、の、激、し、易、き、も、の、を、持、つ、朝、に、夕、に、之、に、  
 向、ひ、て、自、ら、若、み、よ、と、い、ふ、訓、を、と、し、  
 二、左、大、々、と、語、讀、ま、つ、け、且、解、釋、せ、よ  
 イ、生、活、費、用、  
 ミ、心、平、魚、鮒、  
 三、左、大、々、と、語、讀、ま、つ、け、且、解、釋、せ、よ  
 一、同、大、々、と、語、讀、ま、つ、け、且、解、釋、せ、よ

伊香郡長木村市太郎殿

一、伊、香、郡、長、木、村、市、郎、殿

伊香郡長木村市太郎殿

圖録(講讀)一冊三十分

注意 各葉一氏名ヲ記セ

一 漢解釋ヲセヨ

鏡は古より 女子の魂として 男子の刃に類(ま)へり

これ 其の姿容を 整へよといふのみにあらず 女子は

殊更に 感情の 激し 易きものなれば 朝に夕に之に

向ひて 自ら 省みよとの 訓をまへし

二 左(大々)ノ語、讀者ツツケ 且 解釋セヨ

イ 生活費 〇 主婦 〇 常盤水

三 公平無私 〇 終始一貫 〇 個人衛生

五 左(大々)ノ語、讀者ツツケ 且 解釋セヨ

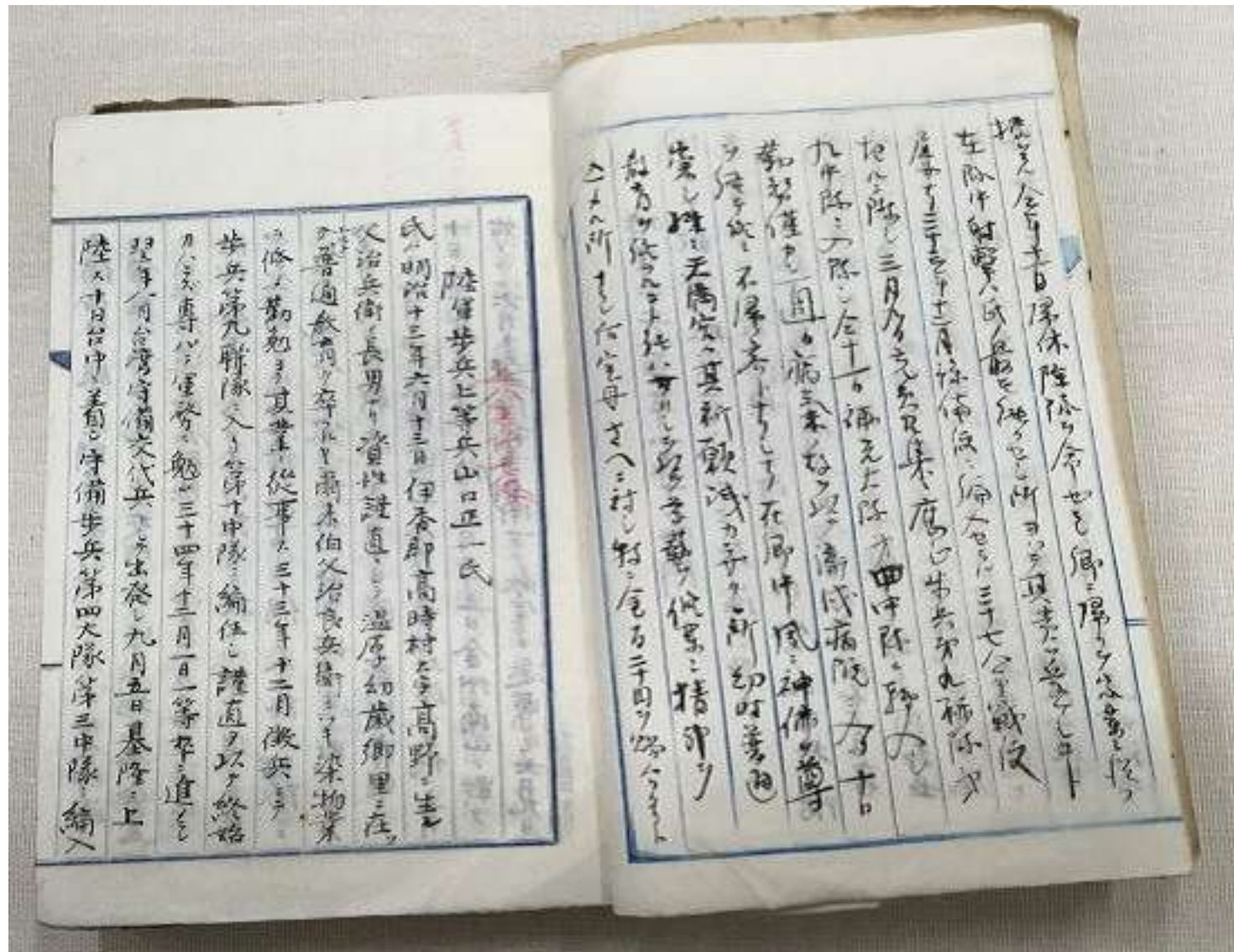
六 左(大々)ノ語、讀者ツツケ 且 解釋セヨ

一 伊香郡長木村市太郎殿

本誌、自今、小冊、並行して、發行、  
本誌、自今、小冊、並行して、發行、  
本誌、自今、小冊、並行して、發行、

三月二十七日 伊香郡長木村市太郎殿  
三月二十八日 伊香郡長木村市太郎殿  
三月二十九日 伊香郡長木村市太郎殿  
三月三十日 伊香郡長木村市太郎殿

ハ 納税問題 〇 納税問題 〇 納税問題  
ニ 納税問題 〇 納税問題 〇 納税問題  
三 納税問題 〇 納税問題 〇 納税問題  
四 納税問題 〇 納税問題 〇 納税問題  
五 納税問題 〇 納税問題 〇 納税問題  
六 納税問題 〇 納税問題 〇 納税問題



陸軍歩兵上等兵山口正一氏  
 明治十三年六月十三日伊香郡高時村と高野と生  
 父治兵衛長男資性謹直温厚幼歳御里に在  
 於普通教育を卒業し爾來伯父治兵衛の染物業  
 に依り勤勉を其業に従事し三十三年十二月徴兵  
 歩兵第九聯隊に入隊第十中隊に編入し謹直を以て終始  
 力をつくすに堪へて勉め三十四年十一月一等卒直と  
 翌年八月台湾守備交代兵として出發し九月五日基隆上  
 陸二十日台中に着し守備歩兵第四大隊第三中隊に編入

陸軍歩兵上等兵山口正一氏  
 明治十三年六月十三日伊香郡高時村と高野と生  
 父治兵衛長男資性謹直温厚幼歳御里に在  
 於普通教育を卒業し爾來伯父治兵衛の染物業  
 に依り勤勉を其業に従事し三十三年十二月徴兵  
 歩兵第九聯隊に入隊第十中隊に編入し謹直を以て終始  
 力をつくすに堪へて勉め三十四年十一月一等卒直と  
 翌年八月台湾守備交代兵として出發し九月五日基隆上  
 陸二十日台中に着し守備歩兵第四大隊第三中隊に編入

【戦病死者調(軍事・兵事22)】



守備任務。服々其間蕃匪討伐ハヨリヨリカ后大安溪  
 守備轉シ三十六年九月六日交代ノ故シテ全地出奔全十五  
 日内地帰還シ所属聯隊ニ着ク全年十月十四日帰休  
 除隊ヲ命ゼルコト今日吾行証書ヲ撰テシ故山ノ帰リテ專  
 ハテ父ヲ助ケシ家業思儀ノ從事ヲ偶々人ト語リテ國隊ノ  
 一及ハハ肅然トシテ容ラ正シ丹心許同ノ懐ヲ述ケ既ニシテ  
 翌年二月露戰ノ交ニテ三月十日直ニ戰鬪序列ニ  
 加リ四月十四日征塵途ニ上ル今月二十日大坂港ニ出帆五月  
 十日清國休家垣子ニ上陸五月二十五日金州南山ノ戰ヲ  
 始メ六月十五日得利寺ノ南下ノ敵軍ニ懸撃シ七月九日

蓋平附近ノ戰鬪全二十三日ヲ二十五日ニ至ル五台山ノ大石橋  
 附近ノ戰鬥八月一日漆上泡附近ノ戰鬪全廿七日崑山砦全  
 二十日ノ首山堡ノ遼陽附近ノ攻戰ニ參加ス二十日間九月  
 十日ノ七日ニ至ル沙河會戰ニ參加シ越テ三十八年三月廿日  
 敵ニ死命ヲ刺スニ奉命進ノ會戰ニ際スルニ吳氣奮戰尤モ  
 最モ然ラシ今月四日境嶺ノ敵ヲ攻撃スルニ當リ一彈氏ノ下  
 腹ヲ貫通シ敵名譽ニ戰死ノ遂ケ功ヲ即日上等兵ニ  
 進ルルカ氏ニ最後奉命ノ大戰全々其効果ヲ見シトシテ終  
 殘ニ遺憾察スル餘ヲ雖ハ開戦以來殆ト一年有餘氏  
 全所屬老軍團向所毎戰之ニ參加シ最後ノ一大戰ニ至リ

陸軍歩兵一等卒小幡未藏氏  
明治十六年十二月一日

其命ヲ致ス氏ノ本懐之ニ加フルナリ 其ノ道ハ大戦死伏  
況ハ氏ノ所屬中隊長ノ遺族ニ宛テ贈ルニシテ今簡ノ節  
ヲ詳クシ何父治兵衛ニ付シ扶助料金五十五圓ヲ給ス

加ハル見戦功ニシテ金五百二十圓ヲ賜フナリ  
本年三月廿八日ニテ奉天附近の會戰中三月四日未神堡ニ於テ

斷の隙隙ハ衆兵先んじて敵軍所屬の間ハ在リ勇戦奮闘ニ由  
テ凶小敵軍のたれ胆ヲ貫通死列ニ居テ五度の戦場ニ赤眼

ニシテ心夫ニシテ 陸軍歩兵一等卒小幡未藏氏  
明治十六年十二月一日

陸軍歩兵一等卒小幡未藏氏  
氏ハ伊香郡高時村大字川合人 明治十六年十二月一日

以テ生ハ父ヲ新九郎トモ氏ハ其二男ニテ資性篤實  
尚武ノ氣ニ富ミ郷里尋常小學校卒業後ハ家業ヲ

執ケテ電勉能ク弟妹ヲ慈ク一家團樂殆ンド氏ノ中  
心ニシテ家業ヲ餘暇石灰ヲ燒キ以テ生計ノ一途ニ充テリト

云フ十七歳ハ海軍水兵トシテ志願スルニ 体格不充分  
ノ故以テ不幸選外ニシテ氏深ク之ヲ遺憾トシ且信  
道嶮ニ至ルハ俊ク以テ陸軍ヲ服役ス期望ヲ然ルニ三十六



【關東災厄救援誌(災害7・8)】



被災者への慰問活動を行う青年会と処女会 (中之郷駅)  
【関東災厄救援誌(災害7)】

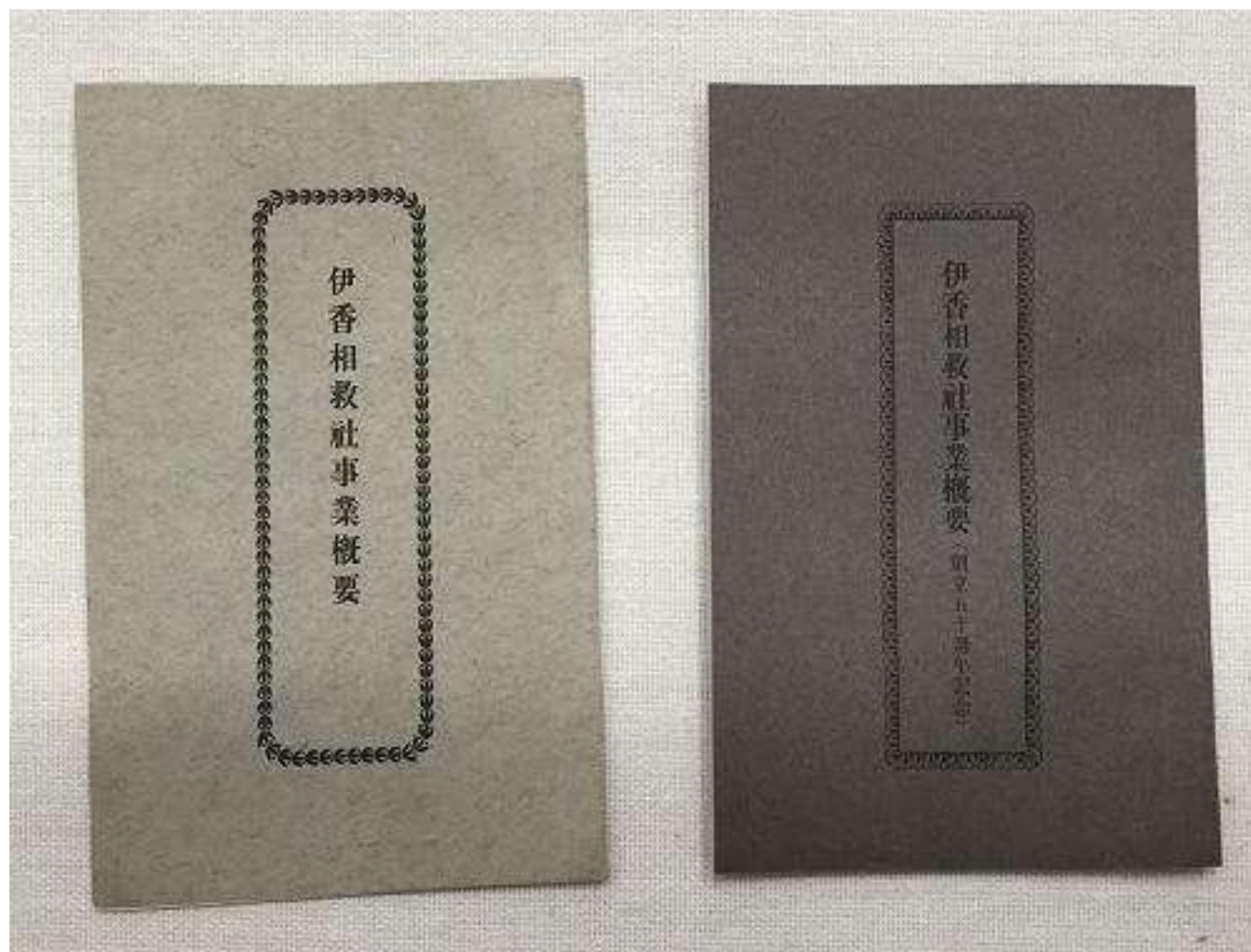
## (2) 伊香相救社文書

- 明治14年2月設立
- 窮民救済や罹災者救済，育英事業，医療事業などを目的とした法人，郡内の約9割の世帯が加入
- 数多くの社会事業を実施してきたが，昭和40年代後半に活動を休止
- 平成18年12月公益法人制度関連法案成立に伴い平成23年3月に解散，残余財産を江北図書館に寄附し130年の歴史を閉じた

⇒近代日本における相互扶助組織の先駆け



「相救社創立願書」【342】



「伊香相救社事業概要」【56・257】

### (3)『近江伊香郡志』関係資料

- 大正11年9月に「郷土史編纂会」設立
- 目的:「伊香郡の歴史に関する書籍を出版することで県史編纂事業に寄与するとともに、地方文化の啓発にも資する」
- 木之本実科高等女学校にて展覧会を開催
- 昭和22年11月、編纂会設立25年を経て苦難のすえ脱稿。しかし、戦争直後の混乱のため出版は不能。
- 編纂会会長および編纂員の死去により、出版を見ずに編纂会瓦解に瀕すも、新会長、戦後の新資料を収集・増補し郷土史を完成、昭和27年11月に刊行

⇒地方史編纂事業の過程を知ることができる資料

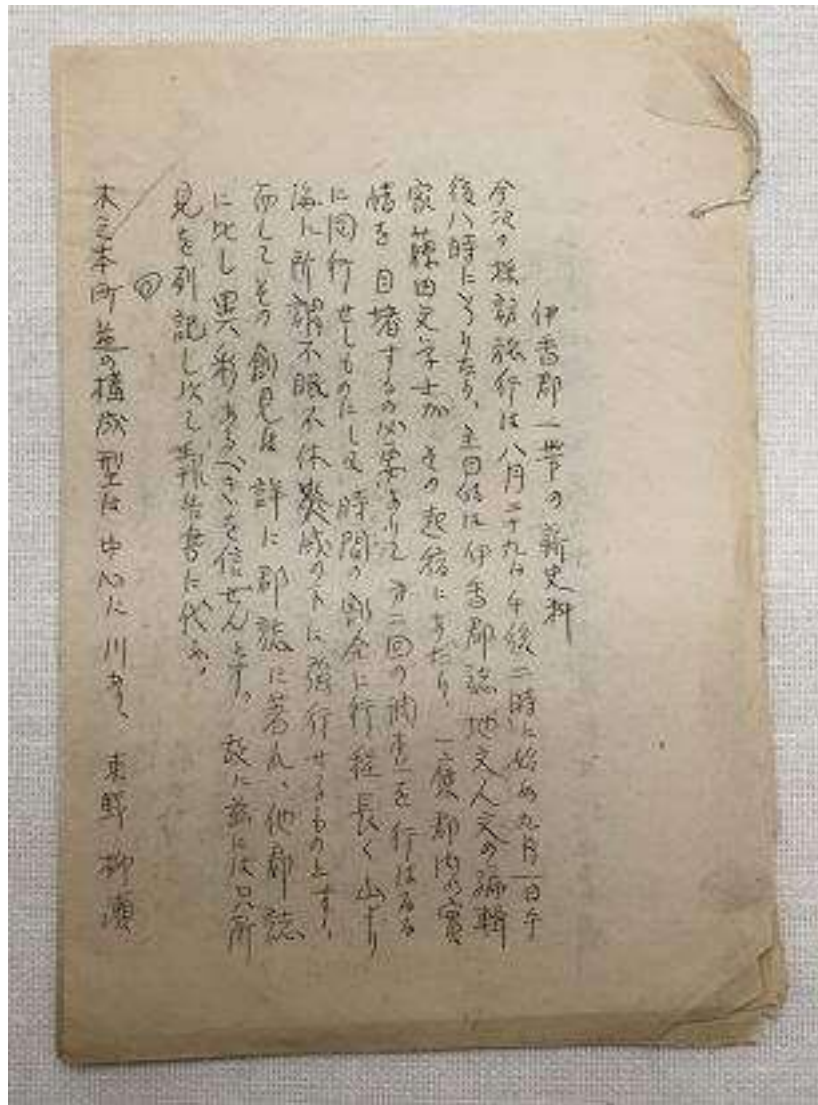
### (4)その他

- 柳ヶ瀬文書(柳ヶ瀬関所に関する文書)
- 伊香郡内絵図(明治初～中期作成の地籍図)
- 江北銀行文書(株主名簿)





「郷土史編纂会設立ノ趣旨ト史料展覽會開催ニ就テノ希望」【142】

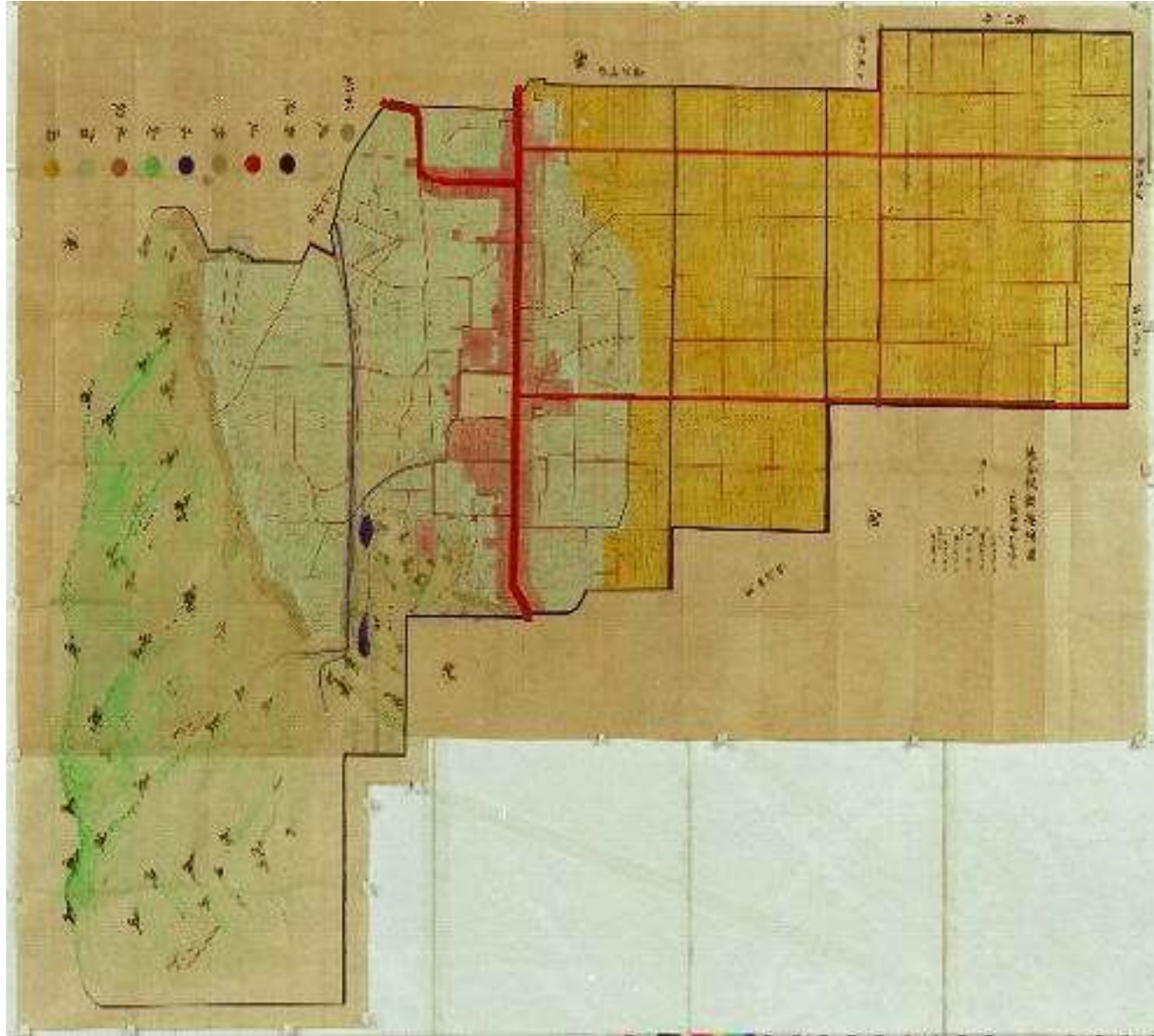


伊香郡一帯の新史料

今次の採訪旅行は八月二十九日午後二時に始り九月一日午  
後八時上りあり、主目的は伊香郡誌地文人文の編輯  
家林田文士加、その趣意に多かり、二度郡内の實  
情を、目撃するの必要あり、二回りの村を、五行はるる  
に同行せしものなし、時間、割合上行程長く、山  
海に所請不眠不休、爽快なり、は、強行せるもの上り、  
而してその創見は、詳に郡誌に著れ、他郡誌  
に比し、果六倍あるべきと信せん、故に茲に、只、所  
見を列記し、以て、採訪報告と代ふ。

本三本所並に植茂型正中心の川き、東野柳渡

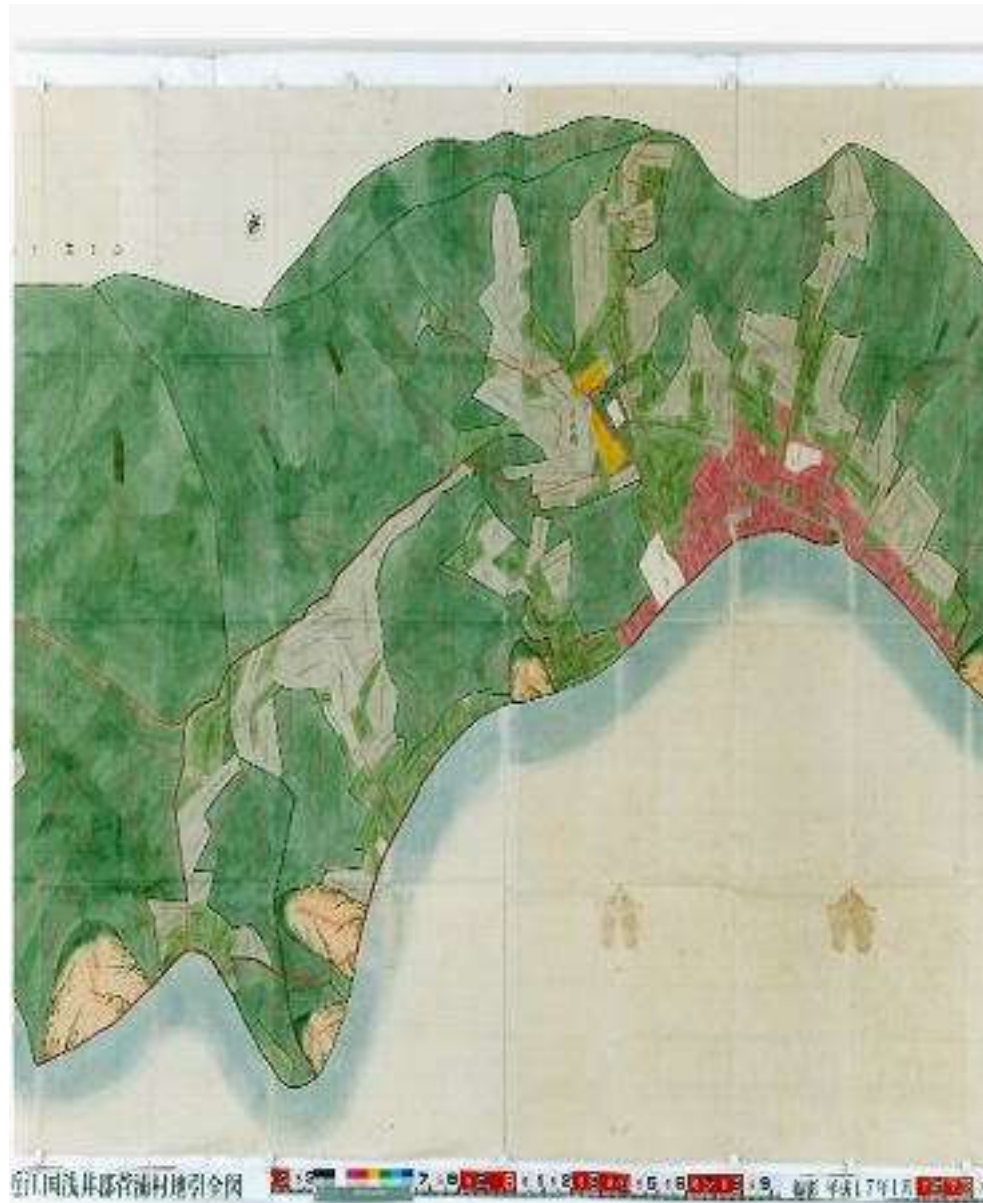
「伊香郡一帯の新史料」【244】



近江国伊  
香郡本倉  
村字引全  
図【49】



近江国伊香  
郡田部村字  
引全図【52】



地券取調総絵  
図近江国浅井  
郡菅浦村【107】



「株主名簿」(一部抜粋)

## ●参考文献

(全般)

- ・「江北図書館開館100周年記念」(江北図書館発行パンフレット)
- ・「財団法人江北図書館創立100周年記念式典・講演会」(江北図書館発行パンフレット、2007年)
- ・『季刊湖国と文化』第121号(滋賀県文化振興事業団、2007年)
- ・富田八右衛門編『近江伊香郡志 上巻』(江北図書館、1952年)
- ・同『近江伊香郡志 中巻』(江北図書館、1953年)
- ・同『近江伊香郡志 下巻』(江北図書館、1953年)
- ・滋賀県県政史料室編『公文書でたどる近代滋賀のあゆみ』(サンライズ出版、2013年)

(旧伊香郡役所資料目録)

- ・伊香高校歴史部「伊香郡役所資料目録」(滋賀県立伊香高等学校、1971年)
- ・木全清博編「滋賀県教育史資料目録(6)」(滋賀大学教育学部社会科教育研究室、1996年)

(郡役所)

- ・小暮隆志「群馬県における郡役所の廃止と文書保存(一)」(『双文』Vol.5、1988年)
- ・同「群馬県における郡役所の廃止と文書保存(二)」(『双文』Vol.6、1989年)
- ・石倉光男「神奈川県管内郡役所史料について」(『神奈川県立公文書館紀要』第3号、2001年)
- ・山崎一郎「明治～昭和戦前期における萩藩勘場文書と郡役所文書の保存と伝来について」(『歴史学研究』No.790、2004年)
- ・清水善仁「明治期の郡区役所における文書管理について-郡区町村編制法期の東京府を中心として-」(『中央大学大学院研究年報』第34号文学研究科篇、2004年)
- ・栃木智子「郡役所文書の引継・廃棄目録について」(『近代史料研究』第6号、2006年)

- ・福島幸宏「郡役所の廃止と文書整理-京都府内の郡役所を例として-」(研究代表者小林啓治『京都府行政文書を中心とした近代行政文書についての史料学的研究』2005年～2007年科学研究補助費基盤研究(B)研究成果報告書(課題番号17320101)2008年)
- ・柴田知彰「秋田県における郡役所の文書管理制度の成立について-郡区町村編制法下を」中心として-」(『秋田県公文書館研究紀要』第14号、2008年)
- ・同「秋田県における郡役所の文書管理制度の展開について-「郡制」下を中心として-」(『秋田県公文書館研究紀要』第15号、2009年)
- ・同「秋田県における郡役所の文書管理制度の再検討-「郡区町村編制法」下について-」(『秋田県公文書館研究紀要』第16号、2010年)
- ・同「秋田県における郡役所の文書管理状況について-県庁内務部作成の巡察報告書の分析-」(『秋田県公文書館研究紀要』第17号、2011年)
- ・丑木幸男「郡役所文書の構造と特質」(『記録と史料』第17号、2007年)
- ・同「郡役所文書の廃棄と保存」(『地方史研究』第57巻第2号、2007)
- ・同「郡役所文書の保存と管理-大分県を事例として-」(『名古屋大学大学文書資料室紀要』第19号、2011年)
- ・同「近代地方行政組織における公文書管理 - 山口県の郡役所を事例として-」(『近代日本研究』第29巻、2012年)
- ・同「熊本県における郡役所文書の管理」(『地方史研究』第62巻第2号、2012年)
- ・中島清「南関東における郡制・郡役所に関する研究-実証分析および空間理論からの接近-」(『経済と貿易』179号、1999年)
- ・深見貴成「郡役所廃止の歴史的意義-農林行政及び兵庫県農会との関連を中心に-」(『ヒストリア』第223号、2010年)
- ・北條浩・福島正夫「明治民法成立資料・林野入会権調-滋賀県伊香郡役所調査資料-」(『帝京法学』第14巻第2号、1983年)



(伊香相救社)

- ・大月英雄「明治中期における水害経験と地域結社-伊香西浅井郡相救社の罹災救助事業-」(滋賀大学経済経営研究所企画ワークショップ、2012年6月)
- ・同「歴史文書は語る-県政史料室から-PART10」(『季刊湖国と文化』第146号、滋賀県文化振興事業団、2013年)

(その他)

- ・太田富康「近代郡役所における公報と広報：明治後期・近畿地方の「郡報」」(『日本歴史』777号、2013年)
- ・『伊香高校史』(滋賀県立伊香高等学校、1971年)
- ・余呉町誌編さん委員会編『余呉町誌 通史編上巻』(余呉町、1991年)